受動的なものでした。今回のよ りの体験というと、 うに参加者全員が意見を出し合



これまで私は、 地域での集ま ほとんどが

Ţ ての機会でした。今回の話の中うのが、私にとって本当に初め 認識し合うことができました。 Ŋ どを一つひとつ共感し合った ζ のいいところ発見や改善問題な かな心の交流をしながら、 また、 気が付かないでいたことを ごく身近な郷土愛が生まれ 自然な形で参加者全員が温 今回の参加者は四十代 地 域

議のようなことを、小・中学校観点から、今回のまちづくり会分の住む地域を認識するというから七十代のようでしたが、自 くて、 合っていきたいと思います。 地区をどうすればよいかじゃ カッコつけずに向き合って話し いことではないかと感じました。 の授業の中で取り組むのも、 これからも、地域のみんなと 白石全体を考えた場合に

ただ大鷹沢 な 備 Ţ 交通のアクセスも十分。 していて、 水道や公園などの都市基盤の整 るのが大平地区ではない て魅力を言えば、適度にいなか バイパス沿いに商業施設が集積 鉢森山に代表される自然環境。 ようです。 大平地区の好きなところは 適度に都会的な面を味わえ 買い物がしやすい 総合し

下

地区のキー 者との交流が、 人材パワー を持った高齢者と若 いという要望がかなり多かっ 最終的には、いろいろな面で、 また、児童館を造ってほ ワードになってくる これからの大平

た Ũ

【総合計画に関する ご意見・ご感想は】

白石市総務部振興課企画係へ 〒989-0292 白石市大手町1番1号 tel 22-1324 fax 22-1451 E-mal: shinko@city.shiroishi. miyagi.jp

ζ ているところだと思います。 寄りまで、 のあるところ。 また、 越河のいいところは、 地域がひとつになっ 若い人からお年 安藤昭信さん 人 情味



でした。

く て

できれば中学生、高校生

今後は、

成人の方ばかりでな

ってこらい、子供見ててやっか

を交えて、

もっともっと白石の

これが「人」だなあって思いま

ら。」の一言があったからこそ。

っています。

になって、ああ、

になって、ああ、このまちに嫁した。このまちがどんどん好き

ことを考えていければ最高と思

素敵じゃないかと思います。 が持てるようになった白石は、 ろに私はすぐに書きました。 きなところ、 今回のようなワー

って思うんですね。 とに関して「人」が大事だなあ 私がこのまちで、 大事にしたいとこ 私、子供い いろんなこ 好

武田千佳子さん

参加できるのも、親戚から「行 るんですが、このフォーラムに

クショップ

系が、施策の中で大事じゃない思いました。こういった人間関 ー*** に来てよかっ かと思います。 たなあってすごく

(白石)

(越河)



思います。その際、 感じたことは、 いまちづくりができるか、そう るものだと期待していたんです いう意識の高揚を図ることだと して、どういうふうにしたらい まちづくり会議に結構参加す 少なかったようです。 自分たちが参加 一番

7/4(火) 大平公民館

5(水) 大鷹沢公民館

6(木)小原公民館

7(金) 白川公民館

7(金) 福岡公民館

8(土) 越河公民館

11 (火) 中央公民館

が

参加していけばいいと思います。持ちで、これからまちづくりに どうしたらよいか。 この次のときは、 そういう気

盛り上がったまちづくり会議に 者が多くて人数制限するような、 したいと思います。 あまり参加



佐久間儀郎さん (大平)

第二回まちづくり会議

第二回まちづくり会議は、 ぜ び ご 次

参加ください。

東北本線東側地区 東北本線西側地区

14(金) いきいきプラザ 15(土) 斎川公民館 斎川地区 開始時刻は、すべての会場とも19:00です。

大平地区

小原地区

白川地区

福岡地区

越河地区

大鷹沢地区





うか。 が、 合うべきではないか。 がっている。 を捨てるには大変都合が良いと 区民として特に感じています。 ろんなことが挙げられました といい地区になるだろうか。 ころで、洗濯機などががけに転 いという反面、車で行ってごみ ーつは、 これから先何を望んだらもっ 私はその中で次の二つを地 自然が残っていてい これでい 11 11

も必要だし、 ということ。眺めのい 二つ目は、 我々が真剣に知恵を出し 憩いの場が欲し 自由に散策でき、 いところ のだろ

大人も子供も老人も憩える場

赤井畑照美さん (小原)

くれたのは、 続でした。で らない。本当 ないし、 のお嫁さんたちと遊びに行ったます。なぜかっていうと、町内 ます。 でした。今はすごく楽しんでいた地域のお嫁さんたちの励まし 山の中に突然やってきてノイロ · ゼ 状 態。 小原に嫁に来て十年。 なぜかっていうと、 本当に毎日ため息の連 ショッピングもままな でも、 話す同年代の人もい 私より先に来ていでも、それを助けて 当初は



5

ものと思います。



PART 2 () オーラム 日本 の代表	▼まちづくり会議の報告や感想を発表する	想が、各地区の代表者からそれぞれ発表されました。	今回のフォーラムでは、「第一回まちづくり会議」の報告や感れました。	式で、三月十一日から二十五日までに市内十八カ所で開催さ	区に出向き、市民の皆様とひざを交えてのワークショップ方・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	のご意見を十分に反映させるため、市役听の若手職員が各地	第一回まちづくり会議は、第四次白石市総合計画に市民各層
ふ山成夫さん (福岡)	初めて知りました。ワークショことを、まちづくり会議に出て	斎川にカワセミがいるという	梶川		成さ	<i>м</i>)
す。す。それにはどんな条件を備え所。それにはどんな条件を備え	何かワクワク、何か非常に楽しうのはいいところじゃないか。	うような話を聞くと、斎川とい	もカワセミがいるんだぞ」とい地区のいろんな人から「斎川に	に関しては疎かったんですが、	た。住んでるだけで、その中身	本当にその通りだと思いまし	ップで学び合うということが、
てからなんです。 分の気持ちを言えるようになっうになりました。それは、このり、いろいろな交流ができるよ	います。	でも多くの人が持てば、それが	めば都」っていう気持ちを一人プ、そういう場づくりから「住	側と市民とのパー トナー シッ	まちづくり会議のような行政	ております。	い気持ちで帰ってきたのを覚え

4